



令和 4～8 年度文部科学省科学研究費助成事業 基盤研究 (B)
子育て世帯に対する包括的な支援における
親子の関係性支援のスキルアップ研修プログラムの開発【STEP 2】



「親子の関係性支援スキルアップ研修の実施と評価」へのご協力をお願い

私達は、子育て世帯に対する包括的な支援に従事する支援者の皆様が、乳幼児精神保健および良好な親子相互作用の概念とアセスメントの方法、親への支援方法、ハイリスクの親子への支援方法など、親子関係形成支援において求められる知識を深め、支援スキルを修得する研修プログラムの開発に取り組んでいます。本研究では、全国各地の育児支援の現場の親子関係形成支援のニーズに応じた効果的な研修内容と、持続的に受講可能な研修方法を考えます。

このパンフレットをお読みになり、研修に関心をもった支援者の方は、「親子の関係形成支援スキルアップ研修会」の受講と受講前後の調査にご協力をいただけますと幸いです。

研究対象者

子育て世代包括支援において利用者支援を行う施設、子ども・子育て支援にかかる施設・事業または地域子育て支援拠点事業（施設）、または母子保健型支援を行う市町村が運営する保健センターで親子に直接関わる支援者の方

保健師、助産師、看護師、保育士、心理士等の専門職、育児経験者やシニア世代等の育児支援員等

研究内容

1. 研修受講前 web 調査

研修受講前に web 調査を行います。無記名式で、回答時間は 15 分程度です。

2. 「親子の関係形成支援スキルアップ研修会」受講

米国ワシントン大学で開発され諸外国で育児支援に使用される NCAST (Nursing Child Assessment Satellite Training) の理論を参考に作成しています。研修はインターネットを用いて配信します。下記の 4 種類のコースを順に受講します。途中で受講を終了した場合にも受講後調査にご回答をお願いします。研修受講に掛かる通信費は受講者のご負担となります。

1段階:入門コース	2段階:基礎コース	3段階:実践コース	4段階:専門コース
1.子どもの早期発達理解 2.早期の親子相互作用理解 3.親子相互作用における子どものニーズ理解と対応	1.乳幼児精神保健・親子相互作用理論 2.親子相互作用のリスク要因 3.親子関係のエンパワメント、親子相互作用における親子の強みのアセスメント(NCAST)	1.親子相互作用のアセスメント 2.ハイリスクの親子のアセスメント ①低出生体重児 ②疾患・障害をもつ乳幼児 ③周産期のメンタルヘルス ④精神疾患をもつ母親	1.質疑応答 2.早期介入と多職種連携 パートナーシップに基づく支援のあり方 3.演習:親子相互作用理論を活用した支援の事例検討、多職種連携のあり方
講義1～3動画の視聴 約60分	講義1～3動画の視聴 約60分	講義1～5動画の視聴 約100分	Zoomを用いた遠隔研修 約3時間

3. 研修受講後 web 調査

- 研修受講後 3 ヶ月以上 4 ヶ月未満の時点で web の質問紙調査を行います。無記名式で、回答時間は 20 分程度です。
- ご協力をいただける方にはインタビュー調査を行います。調査はご希望の日時に 1 時間程度で、遠隔 (Zoom) または対面で行います。この謝礼として、2,000 円の Amazon ギフト券を進呈いたします。

受講申し込み

- 下記の URL または QR コードから「受講登録フォーム」へアクセスしていただきます。
- 同意説明文書を読み、ご同意いただける場合には、受講申し込みをお願いいたします。
- 子育て支援実施施設やグループでの受講も可能です。その場合も個別でお申込みください。

受講申込用 URL : <https://forms.gle/iQuRiBfVXagPzAbD6>



倫理的配慮

本研究は研究代表者の所属施設の倫理委員会の承認を得て実施します。

研究参加は個人の自由意思で決めていただき、途中で参加を取りやめることができます。

【問い合わせ先】研究機関名：東京慈恵会医科大学医学部看護学科 研究責任者：永吉美智枝（准教授）

電話番号：03-3480-1151（内線：2898） e-mail: oyakonoshien@gmail.com